

TAKE FREE

世田谷の元気な産業が見えてくる

せたがや Economic エコノミックス

No. 78

4月号



受け継いだ心と技を
未来へつなぐ

Special Feature 特集1 イベント酒場 経堂 さばのゆ

銭湯のようにあたたかでやさしい
心を受け継ぎ紡ぐ“イベント酒場”

Special Feature 特集2 株式会社 小原工業

職人の手仕事と機械化の両輪で
義肢装具の現場を支え未来へつなぐ

TOPICS

HOME / WORK VILLAGE

詳しくは裏表紙へ



銭湯のようにあたたかでやさしい 心を受け継ぎ紡ぐ“イベント酒場”

イベント酒場 経堂 さばのゆ 須田 直子さん

イベント酒場 経堂 さばのゆ | 経堂2-6-6プラムボックスV1F
TEL : 03-5799-6138 <https://www.sabanoyu.com/>

経堂を愛した店主が仕掛けた 名物づくりと店のはじまり

ユニークなのは店名だけではありません。『さばのゆ』はイベント酒場。銭湯でも、ただの居酒屋でもない特別な場所。

「経堂に住んでいた頃、銭湯に行きたくて検索すると、この店が出てきて困ったこともありました。そう笑うのは、2代目店主の須田直子さん。

『さばのゆ』を立ち上げたのは、後に夫となる須田泰成さんでした。もともとはコメディライターですが、雑誌や広告の仕事から、テレビや新作落語の作家まで多才に活躍。何より“経堂愛の深い人”だといえます。街を盛り上げるため、名物をつくらうと考えた泰成さんが出会ったのが、宮城県石巻市にある『木の屋石巻水産』のサバ缶。2007年にはサバ缶フェアを開催。ここで出されたメニューはテレビでも取り上げられ、話題となりました。そして、2009年に『さばのゆ』をオープン。「昔の銭湯のようにあたたかな人のつながりのある場をつくりたい」との思いが込められたそうです。

被災した友の力になりたい サバ缶がつかない連帯と支援

大きな転機となったのは2011年の東日本大震災。木の屋のサバ缶で『サバ缶祭』を予定していた前日のことでした。

「彼(泰成さん)と木の屋さんはもう親友のような関係。力になりたいと思ったそうです。工場は被災し、残されたのは津波による泥から掘り出されたサバ缶たち。



▲右は当時の泥を洗ったサバ缶

売り物にはできなくても、洗えば中身は食べられます。「泥がついたまま送ってもらい、商店街の有志の方々と店の前で洗って販売し、義援金にしたんです」。



▲震災後、店頭メッセージボードを設置し、道ゆく人に思いを伝えた

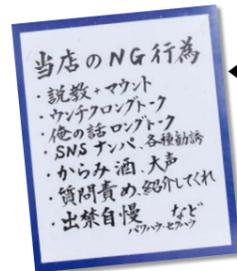
この活動は全国へと広がり、計22万缶を販売。工場再建の一助となったといえます。直子さんは当時、経堂に住んではいなかったものの、泰成さんと知り合う前。ニュースで活動を知り、「すごく面白い、いいことをやっている人」と思ったといえます。時は流れ、2023年1月、泰成さんがグラフィックデザイナーの直子さんに仕事を依頼してふたりは出会い、運命に導かれたように3月には結婚。ところが同年12月、泰成さんは突然、病に倒れ、帰らぬ人となりました。

二代目店主として守り育む 「いい湯加減」の居場所づくり

「彼は、地元の人に愛された店がなくなること誰よりも悲しむ人でした」

だからこそ、直子さんは店を残そうと決意したといえます。「肉体は失われても、彼の頭脳や心はここに生きている気がして。どうしたら残せるかと模索しました」。支えになったのは常連客や街の人々。「頑張りすぎると長続きしないよ、と声をかけてくれたり、相談にも乗ってくれています。彼は、仲間という素晴らしい財産を残してくれました」。

イベントのジャンルは幅広く、泰成さんゆかりの人気落語家の落語会をはじめ、直子さんの代からは、ウクレレを気軽に練習できる『サバレレ部』も人気に。「ひとりで初めて来店される方も多いのですが、常連さんの人柄もあってリピート率が高いんです。私自身、彼と出会うまでは孤独な部分がありました。何のつても身寄りもなく引越してくる人もいないじゃないですか。そんな人が仲間をつくってくれて、いい湯加減でリラックスできる場所でありたいと思っています」。



◀店に置かれたプレート。泰成さん考案のルールが店の居心地を守っている

『サバ缶』という本のレーベルも立ち上げ、トークライブや企画会議などの活動にも注力。「当初は彼の意志を継がなきゃと思いついて、自分の仕事や個性をおろそかにしていたんです。イベントも彼の時代はアカデミックだったんですが、私はポップで楽しいことが好き。今は、私が得意なこと大切にしていこうと思えるようになりました」。

店のキャッチコピーとなっている『つくる つなげる』という先代からの精神は、直子さんの代となってさらに育まれ、豊かな温もりの輪を広げています。



職人の手仕事と機械化の両輪で 義肢装具の現場を支え未来へつなぐ

株式会社小原工業 製造部 石綿 聡さん

株式会社小原工業 | 用賀2-18-9
TEL : 03-3700-4631(代) <https://www.obara-kogyo.jp/>



80年続く鍛造の技とともに 守り抜く“使う人への眼差し”

戦後の復興がはじまったばかりの1946年、小原工業は創業しました。

戦争や鉄道敷設時の事故などで手足を失った人々のためにできることはないか。戦争を経験した初代社長のそんな思いが原点となり、創業から一貫して、義肢装具の材料などを製造販売しています。

「創業当時から製造しているのが『筋金』と呼ばれる、義足の骨にあたる部分。刀と同じ鍛造技術を使っていて、80年前から瀬田にある鍛冶屋さんと一緒に取り組んでいます」。そう語るのは、企画業務部長の小原正泰さん。コストも手間もかかる鍛造を続けているのは、常にユーザーファーストの視点を貫いているから。「同様の企業はうちを含めて全国で2社のみ。カーボンファイバーなど様々な素材の筋金がありますが、昔ながらの鉄製を必要とする方は今もいらっしゃいます」。現在では製造されていない木製の義足にも対応。「長年愛用されている方々に必要とされる限り、在庫を保ち続けます」という小原さん。その言葉には、歴史と責任感が滲みまします。現在、小原工業は四代目。義肢装具士が必要とするあらゆる材料と機械を扱う義肢装具の総合メーカーとして、評価され続けています。



企画業務部長
小原 正泰さん



職人技をデータ化して 患者と義肢装具士のニーズに対応

小原工業が今、大切にしているのは、伝統的な手仕事と機械化を両立させながら、高い技術を継承していくこと。製造部の石綿聡さんは「誰が作っても同じ品質になるように、いわゆる“職人の勘”に頼らず、可能な限り数値化し、記録を残しています。再現性の高い加工方法を探りながら、機械化を進めているんです」と語ります。「義肢は、患者さんによってサイズも用途も千差万別。義肢装具士さんがどんなものにも調整しやすいように、常に品質を一定に保って提供することが大切なんです」。

商品開発にも積極的に取り組み、現在は、高機能でありながら販売コストを抑えた新型オープンや、立ち座り時に便利な『ペンダブルステッキ(曲がる杖)』などを開発中です。『“使う人を見る”だけでなく“見入る”ことが大事』。これはうちの開発担当者の言葉です。そこから不便さに気づき、アイデアが生まれるのだといいます」とは小原さん。石綿さんは「うちの強みは、お客様の声が営業担当者から直で工場へ届くこと。ねじ穴の位置ひとつにも、迅速かつきめ細やかに、お客様のニーズに対応できるんです」と語ります。



業界や地域のつながりを生かし 未来を拓く“接着剤”に

機械化は重要ですが、“人”でしか伝えられない技や感性もあります。

昨年は『レジェンド』と呼ばれる新潟在住の義肢装具士の元で研修を実施。そこで学んだ革新的な技術を業界に広める取り組みも検討しています。「義肢の技術や品質の向上のために、義肢装具士さんが情報交換できる場をもっとあればいいと思うんです。僕たちが業界の“接着剤”のような役割を担えれば」とは石綿さん。

また、地域とのつながりも大切にしてきました。近年は近隣の小学校で義手・義足・インソールを使った体験授業を実施し、支援や配慮が必要な人との共生について考える活動も続けています。個人の工場見学も受け入れていて、夏休みの自由研究で訪れた小学生がお礼の手紙を届けに来たこともあったそうです。

培ってきた技術や人脈の継承、さらにはユーザーに寄り添った新規開発も重ね、小原工業は義肢装具の未来を支える企業として歩み続けます。



世田谷区における中小企業の景況

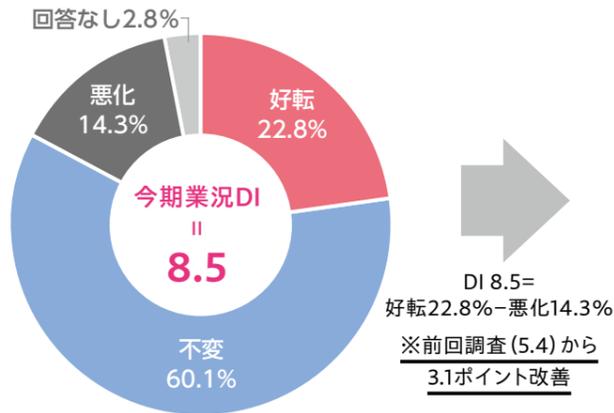
東京都・全国との比較等は東京商工会議所世田谷支部HPに掲載しています。右記二次元コードよりご覧いただけます。



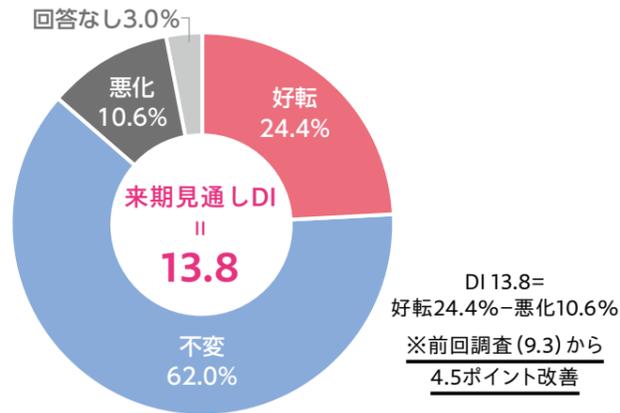
業況

今期(2025年10~12月実績)の業況DIは、+8.5ポイントで前期から+3.1ポイント改善した。来期の業況見通しDIは+13.8ポイントとなり、前回調査より+4.5ポイント改善する見通し。

今期の業況(前期との比較)



来期の見通し(今期との比較)



DI (Diffusion Index) とは？

DIとは、各設問の項目について、「増加」「好転」したとする企業の割合から、「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値です。したがってDIがプラスを示している場合は、全体として「増加」「好転」とする企業が多く、景気(またはそれぞれの要素)が上向きの傾向にあることを示します。逆にマイナスを示している場合は、景気が低迷の傾向にあることを示します。

DI = (景況判断指数)

景気が「好転」したと回答した企業の割合

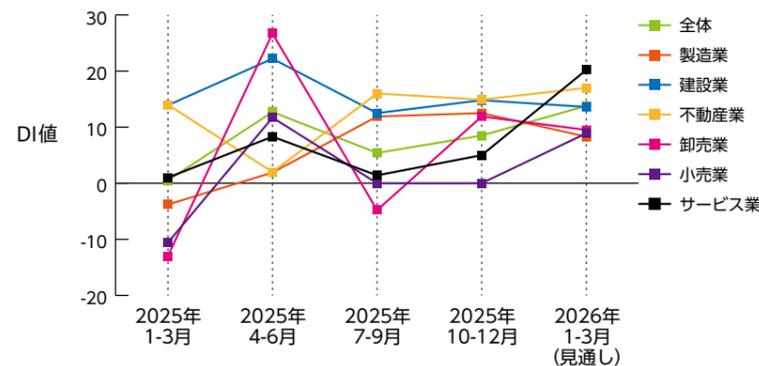
マイナス

景気が「悪化」したと回答した企業の割合



業種別の動向

今期の業種別DIは、悪化したのは「不動産業」+14.9(同▲1.1)のみであり、その他の5業種は改善した。大幅に改善したのは「卸売業」+11.9(前期比+16.7)で15ポイント以上の改善となった。来期は「サービス業」+20.2(当期比+15.2)、「小売業」+8.9(同+8.9)、「不動産業」+17.0(同+2.1)の3業種で増加する見通し。



業種	2025年1-3月	2025年4-6月	2025年7-9月	2025年10-12月	2026年1-3月(見通し)
全体	0.5	12.7	5.4	8.5	13.8
製造業	▲3.8	1.9	11.9	12.5	8.3
建設業	13.9	22.2	12.5	14.8	13.6
不動産業	14.0	2.0	16.0	14.9	17.0
卸売業	▲13.0	26.7	▲4.8	11.9	9.5
小売業	▲10.6	11.7	0.0	0.0	8.9
サービス業	1.0	8.3	1.4	5.0	20.2

経営上の問題点

1位「仕入単価、下請単価の上昇」40.3%(前期比▲1.9ポイント)、2位「人件費の増加」34.3%(同▲7.1ポイント)、3位「人件費以外の経費の増加」30.9%(同+0.2ポイント)、4位「従業員の確保難」25.6%(同▲2.1ポイント)と上位4位までは前回順位と同じ。5位「購買ニーズの変化への対応」14.7%(同+1.6ポイント)、6位「需要の停滞」10.8%(同+0.0ポイント)はそれぞれ前回順位の6位と7位から上昇。7位「新規参入者の進出や同業者の増加」10.6%(同+3.2ポイント)、8位「金利負担の増加」9.7%(同+2.1ポイント)はそれぞれ前回順位10位と9位から上昇。9位は同率で「店舗・倉庫の狭隘・老朽化」9.2%(同+1.4ポイント)と「販売単価、製品単価、請負単価の低下・上昇難」9.2%(同▲4.1ポイント)でそれぞれ前回順位8位と5位から下降した。

順位	項目	回答数	回答率	前回順位	順位	項目	回答数	回答率	前回順位
1	仕入単価、下請単価の上昇	175	40.3%	— 1	11	大企業(大型店)進出による競争激化	31	7.1%	↑ 13
2	人件費の増加	149	34.3%	— 2	12	生産設備の不足・老朽化	21	4.8%	↓ 11
3	人件費以外の経費の増加	134	30.9%	— 3	13	事業資金の借入難	19	4.4%	↓ 12
4	従業員の確保難	111	25.6%	— 4	14	在庫の不足	15	3.5%	↑ 16
5	購買ニーズの変化への対応	64	14.7%	↑ 6	15	在庫の過剰	11	2.5%	↑ 16
6	需要の停滞	47	10.8%	↑ 7	16	購買力の他地域への流出	10	2.3%	↑ 18
7	新規参入者の進出や同業者の増加	46	10.6%	↑ 10	16	代金回収の悪化	10	2.3%	↓ 15
8	金利負担の増加	42	9.7%	↑ 9	18	取引条件の悪化	5	1.2%	↓ 13
9	店舗・倉庫の狭隘・老朽化	40	9.2%	↓ 8	19	生産設備の過剰	1	0.2%	— 19
9	販売単価、製品単価、請負単価の低下・上昇難	40	9.2%	↓ 5					

※複数回答(3つまで選択)のため、回答率の合計は100%を超える。

事業者の声

仕入単価、下請単価の上昇

資材高騰の影響を受け、原価率が上昇している。今後、米中輸出規制の影響もでてくるのではないかと危惧している。



購買ニーズの変化への対応

毎年暖冬が続いており、単価の高い冬物が売れ行き不調。購買ニーズの変化に対して、瞬時に対応する必要がある。



需要の停滞



コロナ禍以降、仕事帰りに飲食する人が減り、売上が減少している。

金利負担の増加



設備投資の余裕はまだまだなく、金利上昇による負担も大きい。

第94回調査実施概要

- 調査時期：2025年12月19日～2026年1月9日
- 対象期間：2025年10月～2025年12月期、および2026年1月～2026年3月期見通し
- 調査対象：支部会員中小企業(約3,730社) ①製造業・建設業・運輸業・その他の業種(②～④を除く)…資本金3億円以下、または従業員300人以下 ②卸売業…資本金1億円以下、または従業員100人以下 ③小売業…資本金5千万円以下、または従業員50人以下 ④サービス業…資本金5千万円以下、または従業員100人以下
- 調査方法：調査票郵送～郵送・FAX・インターネットにて回収。区内金融機関に協力依頼。
- 回収状況：合計434社(回収率=11.6%) 製造業…48社・不動産業…47社・小売業(飲食業含む)…90社・建設業…88社・卸売業…42社・サービス業…119社 ※数値については小数点第2位を四捨五入しており、計算値が一致しない場合がある。

お問合せ 東京商工会議所世田谷支部 TEL: 03-3413-1461

令和8年4月1日以降の「労働報酬下限額」



世田谷区では、公契約条例において区が事業者と結ぶ契約(公契約)に従事する労働者の最低賃金を「労働報酬下限額」として定めています。事業者は公契約においてこの下限額に従い適正な賃金を支払うように努めなければなりません。

対象契約	労働報酬下限額(1時間あたり)
予定価格3千万円以上の工事請負契約	①国土交通省定義の51職種技能労働者のうち熟練労働者 →公共工事設計労務単価の85% ②見習い・手元等の未熟練労働者、年金等受給による賃金調整労働者 →公共工事設計労務単価の軽作業員比80% ③上記に該当しない労働者 →1,610円
予定価格2千万円以上の工事請負契約以外の契約(委託等)	1,610円

お問合せ 世田谷区財務部経理課公契約担当
TEL: 03-5432-2965 FAX: 03-5432-3046
HP: <https://www.city.setagaya.lg.jp/02234/8039.html>



マル経融資のご案内



小規模事業者の皆さまが、経営改善や事業拡大のために必要な資金を無担保・無保証人(保証協会の保証も不要)、低利、かつ手数料不要で、安心してご利用いただける国(日本政策金融公庫)の融資制度です。

また、融資実行から最長3年間、世田谷区から支払利率の30%の補助を受けられます。最新利率や融資条件などの詳しい情報は、下記URLもしくはお電話にてご確認ください。



お問合せ 東京商工会議所世田谷支部
TEL: 03-3413-1461
HP: <https://www.tokyo-cci.or.jp/setagaya/marukei/>



東京信用保証協会のご案内



東京信用保証協会は、都内中小企業の皆さまが金融機関から事業資金をお借入れする際の「公的な保証人」として、約21.8万の事業者にご利用いただいています。



当協会の都内11支店では、お客さまからのご相談を直接承っています。どうぞお気軽にご相談ください。

【信用保証協会ご利用のメリット】

- 経営者保証不要でのご利用が可能です
- ニーズに応じた資金調達が可能です
- さまざまな経営支援メニューのご利用が可能です

お問合せ 東京信用保証協会 渋谷支店
TEL: 03-5468-0135
HP: <https://www.cgc-tokyo.or.jp/>



障害者の雇用促進にご理解とご協力をお願いします



障害者雇用促進法の改正により、令和8年7月には法定雇用率が2.7%へ引き上げられる予定であり、障害者雇用を取り巻く環境は転換を迎えています。世田谷区障害者雇用促進協議会では、「障害者雇用支援プログラム」を実施しております。今後も障害者雇用に関するさまざまなプログラムを予定しておりますので、ぜひご参加いただくとともに、更なる障害者雇用の促進にご協力をお願いいたします。



お問合せ 世田谷区障害福祉部障害者地域生活課
TEL: 03-5432-2425
HP: <https://www.city.setagaya.lg.jp/02084/2827.html>



世田谷区令和8年度予算(案)について



世田谷区経済産業部の令和8年度当初予算(案)は、社会情勢や経済環境の変化等を踏まえ、地域経済の持続可能な発展を推進する取組に重点をおき、編成いたしました。

【産業関連重点項目予算(案)】

- せたがやPayによる消費者・中小個店等の支援
- 産業活性化拠点(HOME/WORK VILLAGE)の運営
- SETAGAYA PORTを通じた多様な人々の交流推進
- 地域連携型ハンズオン支援事業
- ソーシャルビジネス支援事業
- 公衆浴場確保対策
- せたがや若者サポートステーション
- 建設業人材確保・区内中小企業等人材マッチングおよび定着促進事業
- 三茶おしごとカフェ
- 農福連携事業

お問合せ 世田谷区経済産業部商業課
TEL: 03-3411-6652

区の契約に関するお願い



世田谷区は、「世田谷区多様性を認め合い男女共同参画と多文化共生を推進する条例」に基づき、全ての人が多様性を認め合い、人権が尊重され、尊厳をもって生きることのできる社会の実現を目指しています。

本条例では、事業者の責務および差別禁止を規定しておりますので、事業活動にあたっては、留意くださるようお願いいたします。特に、世田谷区との契約を交わした事業者の皆様については、その履行にあたり、十分ご留意くださいますよう、お願いいたします。詳しくは、区ホームページをご覧ください。

お問合せ 世田谷区人権・男女共同参画課
TEL: 03-6304-3453

HP: <https://www.city.setagaya.lg.jp/02409/1053.html>



<https://www.city.setagaya.lg.jp/02409/1052.html>



第10回世田谷キラリ輝く個店グランプリの受賞店舗が決定しました



令和8年1月19日(月)、第10回世田谷キラリ輝く個店グランプリの表彰式が行われました。区民の皆さんから推薦されたお店の中から、キラリ輝く魅力があり地域を元気にしてくれているお店を専門家の審査員が実際に訪れて審査を行い、グランプリ等を決定しました。

各賞に輝いたお店の詳細はHPをご覧ください。



お問合せ 世田谷区商店街連合会
TEL: 03-3414-1432
HP: <https://ukiuki-setagaya.com/>



令和7年度世田谷区健康経営セミナー(男性の更年期)のご案内



従業員の方々の健康増進に取り組むことは、事業所の活性化や生産性向上につながります!セミナーを通じて、職場の健康づくりや健康経営について考えてみませんか?

オンデマンド配信(配信期間: 令和8年3月2日~令和9年3月31日)のため、期間内のお好きな時間にご視聴いただけます。

【特別講演】

○テーマ…知っていますか?男性にもある「更年期」~“なんとなく不調”の正体を知り、職場の活力を守るために知っておきたい基礎知識~

○講師…松下一仁氏(TMGあさか医療センター泌尿器科部長)
詳しくは、区ホームページをご覧ください。

お問合せ 世田谷保健所健康企画課
TEL: 03-5432-2354
HP: <https://www.city.setagaya.lg.jp/02013/2993.html>



フードシェアリングアプリ TABETE

TABETEは、まだ食べられるのに廃棄になりそうな商品を店舗が出品し、ユーザーがアプリ上で購入できるサービスです。廃棄費用の削減、売上増に貢献、新規顧客獲得のチャンスなどのメリットがあります!

協定締結記念・初期費用無料キャンペーン実施中!

世田谷区内の店舗は令和8年6月30日(火)まで、初回登録料11,000円が無料となります。この機会にTABETEへ登録して、食品ロスを減らしてみませんか。

お問合せ 世田谷区清掃・リサイクル部事業課
TEL: 03-6304-3263
HP: <https://www.city.setagaya.lg.jp/02241/30580.html>



東京商工会議所世田谷支部では、経営全般や融資に関するご相談を無料で受け付けています。お気軽にご相談ください。また、専門家(税理士・弁護士・社労士・弁理士)によるご相談も予約制で承っています。

☎03-3413-1461 (平日 9:30~17:00)



挑みつづける、変わらぬ意志で。

東京商工会議所 世田谷支部

経営改善 店舗運営の改善 Web活用
広告販売促進 事業承継

2次元コードで予約受付中!!

無料 総合 経営相談

困ったときにどこに聞けばいいんだろう?

資金繰り・資金計画について相談したい
事業承継の進め方をサポートしてほしい
店舗の集客アップのため広報計画を立て直したい

詳細は左の2次元コードからご覧ください!

(公財)世田谷区産業振興公社
TEL: 03-3411-6603 Mail: keiei@setagaya-ic.or.jp

事業者向けメールマガジン “BizBuzzせたがや”をご活用ください

BizBuzzせたがやに登録いただくと…
「人気のセミナーや補助金の情報をいち早くゲット」
「事業経営に関する情報をタイムリーに取得」
…などなど、世田谷区や世田谷区産業振興公社からの産業情報がメールで届きます!

- 登録方法
- ①二次元コードまたはURLから登録サイトにアクセス
 - ②空メールを送信
 - ③メール記載のURLより登録

お問合せ 世田谷区経済産業部経済課
TEL: 03-3411-6653
HP: <https://plus.sugumail.com/usr/setagaya/home>





HOME / WORK VILLAGE



世田谷が生活者のまちであること、この場所から仕事をつくっていくこと、この場所がかつて学校であったということ、そんなコンテキストから着想を得た、**HOME (=暮らす)**、**WORK (=働く)**、そして**HOMEWORK (=宿題)**という3つのワードをキーに、これからの「暮らす」と「働く」を本施設で実践し、発信しています。世田谷というまちの生活文化をさ

らに豊かにし、そしてわたしたちの社会に残されたさまざまな「宿題(=社会課題)」に対して向き合い、取り組み、解決していこうという人たちが集まる場所にしていきます。本施設を基点に世田谷がひとつのVILLAGEのように緩やかにつながり、さまざまな活動が多発し、活性化していくことを目指します。



HOME / WORK VILLAGE

ホーム/ワーク ヴィレッジ
でできること

- 1 **創業・アクセラレータープログラム**
創業や事業の成長を後押しするプログラムを行っています。
- 2 **コワーキングスペース**
多様な働き方が可能なワークスペースがあります。そこでは、スタッフが利用者同士のつながりを生み出す手助けをしており、ビジネスマッチングも生まれています。
- 3 **スモールオフィス**
事業活動の拠点を提供しています。事業者支援や入居者同士の交流を促進しています。
- 4 **シェアキッチン・チャレンジショップ**
トライアル販売やテストマーケティング、ポップアップ出店の場を提供し、事業者のチャレンジを支援しています。



こんな方におすすめ

- ワークスペースを探している方
- 事業の更なるレベルアップや見直しを行いたい方
- 新たな知識やスキルを得たい方
- 事業者間の交流や協業を図りたい方
- 新商品やサービスを試す場を探している方

HOME/WORK VILLAGE

所在地 | 世田谷区池尻2-4-5

アクセス | 東急田園都市線 池尻大橋駅から徒歩10分、三軒茶屋駅から徒歩16分、バス停「三宿」下車徒歩4分

運営 | 世田谷区、小田急電鉄株式会社、方方株式会社

詳しくは、施設HPへ



《発行》

東京商工会議所世田谷支部 <https://www.tokyo-cci.or.jp/setagaya>

公益財団法人世田谷区産業振興公社 <https://www.setagaya-icl.or.jp>

世田谷区経済産業部 <https://www.city.setagaya.lg.jp>

《お問合せ》

公益財団法人世田谷区産業振興公社

〒154-0004 世田谷区太子堂2-16-7 世田谷産業プラザ

TEL: 03-3411-6613 FAX: 03-3412-2340